

一般競争入札（総合評価方式）の実施について

- 1 建築都市部において、一般競争入札（総合評価方式）を行います。
- 2 今回一般競争入札を行う工事名、主な参加条件、スケジュール等は、別紙のとおりです。

(一般競争入札)

① 工事名	県営吉田団地第8工区建築工事
② 工事場所	北九州市小倉南区上吉田3丁目
③ 工事概要	建築一式工事（公営住宅（鉄筋コンクリート造、地上5階建て、延床面積1,123.40㎡）の新築工事）
④ 発注方法に関する事項	<p>ア 入札時に施工計画等に関する技術資料を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式（簡易型）の対象工事で、低入札価格調査制度を適用する。</p> <p>イ 本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して週休2日に取り組む旨を協議したうえで工事を実施する週休2日促進工事（受注者希望方式）の減額方式である。</p> <p>ウ 本工事は、入札時積算数量書活用方式の対象工事である。</p>
⑤ 主な参加条件	<p>ア 2者組合せによる特定建設工事共同企業体（JV）又は単体企業で施工すること。</p> <p>イ 建築工事業について、許可を有して営業年数が3年以上あり、特定建設業の許可を受けていること。</p> <p>ウ 主たる営業所を北九州県土整備事務所管内の北九州市小倉南区、小倉北区、門司区又は京築県土整備事務所管内に有すること。</p> <p>エ JVの代表構成員は、平成20年度以降に元請として、主たる構造が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で、階数が3以上、かつ1棟分の延床面積1,000㎡以上の建築物の新築、改築又は増築に係る建築一式工事の施工実績を有し、監理技術者を専任で配置できること。建築一式工事について、入札参加資格者名簿の業者等級別格付（以下「格付」という。）がA aであること。</p> <p>オ JVの他の構成員は、平成20年度以降に元請として、主たる構造が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で、1棟分の延床面積200㎡以上の建築物の新築、改築又は増築に係る建築一式工事の施工実績を有し、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又は国家資格を有する主任技術者を専任で配置できること。建築一式工事について、格付がA a又はAであること。</p> <p>カ 単体企業の参加者は、平成20年度以降に元請として、主たる構造が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で、階数が3以上、かつ1棟分の延床面積1,000㎡以上の建築物の新築、改築又は増築に係る建築一式工事の施工実績を有し、監理技術者を専任で配置できること。建築一式工事について、格付がA aであること。</p> <p>キ 福岡県建築都市部（出先機関を含む。）が発注した建築一式工事、電気工事、管工事、機械器具設置工事、電気通信工事、消防施設工事又は解体工事について、施工中又は落札後契約手続中（当該工事の開札以前に他の工事を落札している場合をすべて含む。）でないこと。</p>
⑥ 入札説明書の交付場所	<p>福岡県建築都市部建築都市総務課 契約室 福岡県のホームページからダウンロードも可能（福岡県のホームページアドレス） http://www.pref.fukuoka.lg.jp/ （トップページ>入札・公募）</p>
⑦ 主なスケジュール	<p>ア 入札公告日 令和6年1月10日(水)</p> <p>イ 申込受付日 令和6年1月10日(水)から 令和6年1月24日(水)まで</p> <p>ウ 開札日 令和6年3月11日(月)</p>

① 工事名	大牟田総合庁舎大規模改修工事
② 工事場所	大牟田市小浜町
③ 工事概要	建築一式工事（庁舎（鉄筋コンクリート造、地上4階建て、延床面積4,054㎡）の改修工事（外壁改修、防水改修））
④ 発注方法に関する事項	<p>ア 入札時に施工計画等に関する技術資料を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式（簡易型）の対象工事で、低入札価格調査制度を適用する。</p> <p>イ 本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して週休2日に取り組む旨を協議したうえで工事を実施する週休2日促進工事（受注者希望方式）の減額方式である。</p> <p>ウ 本工事は、入札時積算数量書活用方式の対象工事である。</p>
⑤ 主な参加条件	<p>ア 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項に規定する営業所のうち主たる営業所を、南筑後県土整備事務所管内に有すること。</p> <p>イ 建築一式工事について、入札参加資格者名簿の業者等級別格付がA a 又はAであること。</p> <p>ウ 建築工事業について、建設業法第15条の規定による特定建設業の許可を受けていること。</p> <p>エ 平成20年度以降に元請として、次のいずれかの工事を施工した実績（共同企業体による施工については、出資割合が20%以上の工事に限る。）を有すること。 なお、面積は建築基準法（昭和25年法律第201号）による建物1棟分の延床面積とする。 (1) 主たる構造が鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造で、300㎡以上の建築物の新築、改築又は増築に係る建築一式工事 (2) 主たる構造が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で、1200㎡以上の建築物の改修（契約額1千万円以上の工事で、主たる工事が外壁改修であるものに限る。）に係る建築一式工事</p> <p>オ 建築工事業について、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者を監理技術者として契約工期開始日から当該工事に専任で配置できること。ただし、現場説明書に専任を要しない期間の定めがある場合は、この限りでない。なお、当該工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者の配置を認めない。</p> <p>カ 福岡県建築都市部（出先機関を含む。）が発注した建築一式工事、電気工事、管工事、機械器具設置工事、電気通信工事、消防施設工事又は解体工事について、施工中又は落札後契約手続中（当該工事の開札以前に他の工事を落札している場合をすべて含む。）でないこと。</p>
⑥ 入札説明書の交付場所	福岡県建築都市部建築都市総務課 契約室 福岡県のホームページからダウンロードも可能 （福岡県のホームページアドレス） http://www.pref.fukuoka.lg.jp/ （トップページ>入札・公募）
⑦ 主なスケジュール	<p>(1) 入札公告日 令和6年1月10日(水)</p> <p>(2) 申込受付日 令和6年1月10日(水)から 令和6年1月24日(水)まで</p> <p>(3) 開札日 令和6年3月11日(月)</p>

① 工事名	北九州西県税事務所大規模改修工事
② 工事場所	北九州市八幡東区平野2丁目
③ 工事概要	建築一式工事（庁舎（鉄筋コンクリート造、地上3階建て、延床面積1,818㎡）の改修工事（外壁改修、防水改修））
④ 発注方法に関する事項	<p>ア 入札時に施工計画等に関する技術資料を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式（簡易型）の対象工事で、低入札価格調査制度を適用する。</p> <p>イ 本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して週休2日に取り組む旨を協議したうえで工事を実施する週休2日促進工事（受注者希望方式）の減額方式である。</p> <p>ウ 本工事は、入札時積算数量書活用方式の対象工事である。</p>
⑤ 主な参加条件	<p>ア 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項に規定する営業所のうち主たる営業所を、北九州県土整備事務所管内の北九州市八幡東区、八幡西区、戸畑区、若松区、中間市又は遠賀郡に有すること。</p> <p>イ 建築一式工事について、入札参加資格者名簿の業者等級別格付がA又はBであること。</p> <p>ウ 平成20年度以降に元請として、次のいずれかの工事を施工した実績（共同企業体による施工については、出資割合が20%以上の工事に限る。）を有すること。 なお、面積は建築基準法（昭和25年法律第201号）による建物1棟分の延床面積とする。</p> <p>(1) 主たる構造が鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造で、200㎡以上の建築物の新築、改築又は増築に係る建築一式工事</p> <p>(2) 主たる構造が鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で、800㎡以上の建築物の改修（契約額1千万円以上の工事で、主たる工事が外壁改修であるものに限る。）に係る建築一式工事</p> <p>エ 建築工事業について、監理技術者又は主任技術者を当該工事に配置できること（専任を要しない）。監理技術者とは、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者をいう。</p> <p>オ 福岡県建築都市部（出先機関を含む。）が発注した建築一式工事、電気工事、管工事、機械器具設置工事、電気通信工事、消防施設工事又は解体工事について、施工中又は落札後契約手続中（当該工事の開札以前に他の工事を落札している場合をすべて含む。）でないこと。</p>
⑥ 入札説明書の交付場所	福岡県建築都市部建築都市総務課 契約室 福岡県のホームページからダウンロードも可能 （福岡県のホームページアドレス） http://www.pref.fukuoka.lg.jp/ （トップページ>入札・公募）
⑦ 主なスケジュール	<p>(1) 入札公告日 令和6年1月10日(水)</p> <p>(2) 申込受付日 令和6年1月10日(水)から 令和6年1月24日(水)まで</p> <p>(3) 開札日 令和6年3月11日(月)</p>